

やる気いっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱい
かがやく山内西の子



武雄市立山内西小学校
 学校だより 22号
 令和8年2月16日発行
 文責：校長 松尾 寛

創造力にびっくり！アート作品が勢ぞろい

2月8日は積雪があり、翌朝の登校後、子ども達は元気に雪遊びを楽しんでいました。久しぶりの積雪に子ども達は、思い思いに雪の感触を楽しんでいました。子ども達と担任が雪合戦をする光景は、昔も今も変わりません。子ども達に囲まれ、雪玉から逃げる担任を更に追いかける子ども達もいました。見ていて微笑ましかったです。昼休みには、ほとんど溶けてなくなりましたが、運動場の大きなセンダンの木陰に雪が残り、子ども達は、雪合戦や雪だるまづくりを楽しんでいました。子ども達の楽しそうな声が青空の下、響いていました。

校内では、子ども達の素晴らしい立体作品を児童玄関内に展示しています。それぞれの学年の図画工作の時間に作った作品の中から、学童美術展(立体作品)の審査で選ばれた、県特選、県準特選の作品を展示しています。どれも子ども達の創造力あふれる素晴らしい作品ばかりです。子ども達の創造力は、雪遊び等の自然体験を通して育まれる豊かな感性と、ものづくりでの手先の巧緻性やアイデア、制作の技能によると言われています。子ども達の作品を見てみると、大人では思い浮かばないアイデアに感心するばかりです。尚、これらの作品は、3月2日から6日まで、市内小中学校の児童生徒作品とともにタブレットで視聴することができます。お子さんが自宅にタブレットを持ち帰ってきたらご覧頂けます。



一番に飛び出してきたのは、5年生で、担任の筒井先生が囲まれていました。

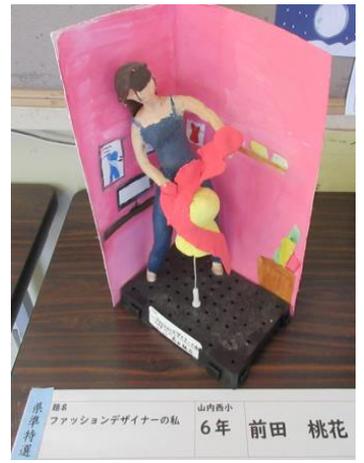
子ども達の楽しそうな声が青空の下、響いていました。



県特選「ロボットに追いかけている ふね」
 3年生 本土瑞貴さん



県特選「自然公園」
 4年生 山本璃子さん



準特選「ファッションデザイナーの私」
 6年生 前田桃花さん



県準特選「4かいだてのおうち」
 2年生 浅井ののかさん



県準特選「つよいまよけのおめん」
 1年生 中山維人さん



木梨憲武展で目に留まった、段ボールを切り抜いて貼り合わせたアート作品

5年生で、陶芸教室を行いました！

先週木曜日に、山内町立野川内地区で東馬窯をされている、馬場宏彰さんに来て頂き、5年生が焼き物粘土で皿を作りました。まず、粘土板に陶土を置き、中の空気を押し出すために叩いたり落としたりしました。次に、子ども達は、思い思いの皿を作り始めました。皿の形に応じて底を粘土板に型どったり伸ばしたりしました。そして、粘土を立ち上げて皿の側面を作りました。最後に、馬場さんが糸で粘土板から作品を切り離して頂きました。子ども達の中には、初めて焼きものづくりをする子どもも居て難しかったと思いますが、慣れてくると自分の皿を集中して作ることができました。子ども達が作った皿は、馬場さんの東馬窯で焼いて頂くことになっています。焼き上がりが楽しみです。毎年、子ども達の為に、焼き物教室で教えて頂き、感謝を申し上げます。馬場宏彰さん、ありがとうございます。



東馬窯の馬場宏彰さん
(立野川内在住)に教えて
頂き、5年生が焼きものづく
りに挑戦しました。



「教えて下さい!」という子ども達の SOS に、馬場さんは一人ひとりに分かりやすく教えて頂きました。



5年生の子ども達は、教えて頂いたことをいかして、楽しそうに皿づくりに熱中することができました。